

## バーゼルⅢ第3の柱(市場規律)の開示

## 自己資本の充実の状況等

「銀行法施行規則第十九条の二第一項第五号二等の規定に基づき、自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項」(平成26年金融庁告示第7号。以下「開示告示」という。)に基づき、バーゼルⅢ第3の柱の内容を以下に開示しています。  
 なお、当行は金融庁への届出により、バーゼルⅢ最終化に伴う改正告示を2023年3月31日より早期適用しております。

## 自己資本の構成に関する開示事項(2023年9月期・2024年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

## 1. 連結自己資本比率

(単位 百万円)

		CC1：自己資本の構成(銀行連結)			
国際様式の該当番号	項目	イ 2024年度 中間期末	ロ 2023年度 中間期末	ハ 別紙様式 第十四号 (CC2)の 参照項目	
普通株式等Tier 1 資本に係る基礎項目					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	315,712	309,486		
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	57,625	57,618	(6)+(7)	
2	うち、利益剰余金の額	276,668	268,713	(8)	
1c	うち、自己株式の額(△)	16,469	14,470	(9)	
26	うち、社外流出予定額(△)	2,112	2,374		
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
1b	普通株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	(14)	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	156,109	146,840	(10)+(11)+(12)+(13)	
5	普通株式等Tier 1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—		
6	普通株式等Tier 1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	471,822	456,327		
普通株式等Tier 1 資本に係る調整項目					
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	879	2,422		
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—		
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	879	2,422	(1)	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	(3)	
11	繰延ヘッジ損益の額	419	—	(11)	
12	適格引当金不足額	5,283	8,423		
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—		
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—		
15	退職給付に係る資産の額	18,465	14,252	(2)	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	0		
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—		
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—		
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—		
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—		
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
27	その他Tier 1 資本不足額	—	—		
28	普通株式等Tier 1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	25,047	25,098		
普通株式等Tier 1 資本					
29	普通株式等Tier 1 資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	446,775	431,228		
その他Tier 1 資本に係る基礎項目					
30	31a	その他Tier 1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier 1 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
	32	その他Tier 1 資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—	
34	その他Tier 1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—		
36	その他Tier 1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	—	—		

## CC1：自己資本の構成(銀行連結)

国際様式の該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2024年度 中間期末	2023年度 中間期末	別紙様式 第十四号 (CC2)の 参照項目
その他Tier 1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier 1 資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—	
42	Tier 2 資本不足額	—	—	
43	その他Tier 1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier 1 資本				
44	その他Tier 1 資本の額 ((二) - (ホ)) (ヘ)	—	—	
Tier 1 資本				
45	Tier 1 資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	446,775	431,228	
Tier 2 資本に係る基礎項目				
46	Tier 2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	Tier 2 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
	Tier 2 資本調達手段に係る負債の額	—	—	(5)
	特別目的会社等の発行するTier 2 資本調達手段の額	—	—	
48	Tier 2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier 2 算入額及び適格引当金Tier 2 算入額の合計額	189	61	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier 2 算入額	189	61	
50b	うち、適格引当金Tier 2 算入額	—	—	
51	Tier 2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	189	61	
Tier 2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier 2 資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier 2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier 2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier 2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier 2 資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
Tier 2 資本				
58	Tier 2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	189	61	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	446,964	431,290	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	2,892,074	2,730,124	
連結自己資本比率				
61	連結普通株式等Tier 1 比率 ((ハ) / (ヲ))	15.44%	15.79%	
62	連結Tier 1 比率 ((ト) / (ヲ))	15.44%	15.79%	
63	連結総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	15.45%	15.79%	
64	最低連結資本バッファ比率	2.51%	2.50%	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.01%	0.00%	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率			
68	連結資本バッファ比率	7.45%	7.79%	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	41,476	34,206	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	95	98	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier 2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	189	61	

## CC1：自己資本の構成(銀行連結)

国際様式の該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2024年度 中間期末	2023年度 中間期末	別紙様式 第十四号 (CC2)の 参照項目
77	一般貸倒引当金に係るTier 2 資本算入上限額	988	894	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
79	適格引当金に係るTier 2 資本算入上限額	16,022	15,088	

中間連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明  
(2024年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位 百万円)

CC2：中間連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表 中間連結貸借対照表	規制上の連結範囲 に基づく中間連結 貸借対照表	別紙様式第五号を 参照する番号又は 記号	付表を参照する 番号又は記号
資産の部	現金預け金	986,795		
	コールローン及び買入手形	4,281		
	買入金銭債権	1,427		
	商品有価証券	155		6-a
	金銭の信託	30,942		6-b
	有価証券	1,846,779		6-c
	貸出金	4,475,806		6-d
	外国為替	6,322		
	その他資産	142,776		6-e
	有形固定資産	52,668		
	無形固定資産	1,268		(1) 2
	退職給付に係る資産	26,549		(2) 3
	繰延税金資産	581		(3) 4-a
	支払承諾見返	27,443		
	貸倒引当金	△ 33,993		
	資産の部合計	7,569,806		
負債の部	預金	5,778,087		
	譲渡性預金	23,448		
	コールマネー及び売渡手形	102,337		
	債券貸借取引受入担保金	233,275		
	借入金	802,728		(4) 8-a
	外国為替	266		
	新株予約権付社債	—		(5) 8-b
	信託勘定借	179		
	その他負債	76,295		6-f
	退職給付に係る負債	171		
	役員退職慰労引当金	3		
	睡眠預金払戻損失引当金	—		
	利息返還損失引当金	5		
	偶発損失引当金	242		
	繰延税金負債	45,926		4-b
	再評価に係る繰延税金負債	5,460		4-c
	支払承諾	27,443		
負債の部合計	7,095,872			
純資産の部	資本金	33,076		(6) 1-a
	資本剰余金	24,548		(7) 1-b
	利益剰余金	276,668		(8) 1-c
	自己株式	△ 16,469		(9) 1-d
	株主資本合計	317,824		
	その他有価証券評価差額金	114,460		(10) 5
	繰延ヘッジ損益	24,331		(11) 5
	土地再評価差額金	8,236		(12) 5
	退職給付に係る調整累計額	9,081		(13) 5
	その他の包括利益累計額合計	156,109		(14) 5
	新株予約権	—		(14) 5
	非支配株主持分	—		7
	純資産の部合計	473,934		
	負債及び純資産の部合計	7,569,806		

(注記事項)

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

## (2023年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位 百万円)

## CC 2：中間連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	公表 中間連結貸借対照表	イ	ロ	ハ	ニ
資産の部	現金預け金	1,390,265			
	コールローン及び買入手形	22,564			
	買入金銭債権	2,315			
	商品有価証券	496			6-a
	金銭の信託	32,987			6-b
	有価証券	1,638,762			6-c
	貸出金	4,409,623			6-d
	外国為替	7,069			
	その他資産	151,943			6-e
	有形固定資産	51,639			
	無形固定資産	3,490		(1)	2
	退職給付に係る資産	20,492		(2)	3
	繰延税金資産	600		(3)	4-a
	支払承諾見返	29,911			
	貸倒引当金	△ 31,956			
	資産の部合計	7,730,207			
	負債の部	預金	5,708,346		
譲渡性預金		23,692			
コールマネー及び売渡手形		390,999			
債券貸借取引受入担保金		244,789			
借入金		734,023		(4)	8-a
外国為替		129			
新株予約権付社債		—		(5)	8-b
信託勘定借		187			
その他負債		88,457			6-f
退職給付に係る負債		166			
役員退職慰労引当金		4			
睡眠預金払戻損失引当金		—			
利息返還損失引当金		8			
偶発損失引当金		164			
繰延税金負債		45,146			4-b
再評価に係る繰延税金負債		5,476			4-c
支払承諾		29,911			
負債の部合計	7,271,505				
純資産の部	資本金	33,076		(6)	1-a
	資本剰余金	24,541		(7)	1-b
	利益剰余金	268,713		(8)	1-c
	自己株式	△ 14,470		(9)	1-d
	株主資本合計	311,860			
	その他有価証券評価差額金	93,016		(10)	
	繰延ヘッジ損益	37,861		(11)	5
	土地再評価差額金	8,270		(12)	
	退職給付に係る調整累計額	7,690		(13)	
	その他の包括利益累計額合計	146,840			
	新株予約権	—		(14)	
	非支配株主持分	—			7
	純資産の部合計	458,701			
	負債及び純資産の部合計	7,730,207			

(注記事項)

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

中間連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)  
(2024年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	24,548		1-b
利益剰余金	276,668		1-c
自己株式	△ 16,469		1-d
株主資本合計	317,824		

(2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	317,824	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,625		1a
うち、利益剰余金の額	276,668		2
うち、自己株式の額(△)	16,469		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	1,268		2
上記に係る税効果	389		

(2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	879	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
退職給付に係る資産	26,549		3
上記に係る税効果	8,084		

(2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
退職給付に係る資産の額	18,465		15

4. 繰延税金資産

(1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	581		4-a
繰延税金負債	45,926		4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,460		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	389		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	8,084		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	—		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	24,331		5

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	419	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利 益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	155		6-a
金銭の信託	30,942	うち 金融機関向け出資等240百万円	6-b
有価証券	1,846,779	うち 金融機関向け出資等41,330百万円	6-c
貸出金	4,475,806		6-d
その他資産	142,776	金融派生商品、出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
その他負債	76,295	金融派生商品等を含む	6-f

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	41,476		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	41,476		72
その他金融機関等(10%超出資)	95		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	95		73

## 7. 非支配株主持分

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	—		7

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

## 8. その他資本調達

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	802,728	劣後借入金なし	8-a
新株予約権付社債	—		8-b
合計	802,728		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—		46

## (2023年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

## 1. 株主資本

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	24,541		1-b
利益剰余金	268,713		1-c
自己株式	△ 14,470		1-d
株主資本合計	311,860		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	311,860	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,618		1a
うち、利益剰余金の額	268,713		2
うち、自己株式の額(△)	14,470		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

## 2. 無形固定資産

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	3,490		2
上記に係る税効果	1,067		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	2,422	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限り)に係る調整項目不算入額	—		74

## 3. 退職給付に係る資産

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
退職給付に係る資産	20,492		3
上記に係る税効果	6,239		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
退職給付に係る資産の額	14,252		15

## 4. 繰延税金資産

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	600		4-a
繰延税金負債	45,146		4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,476		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	1,067		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	6,239		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	37,861		5

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	—	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	496		6-a
金銭の信託	32,987	うち 金融機関向け出資等485百万円	6-b
有価証券	1,638,762	うち 金融機関向け出資等33,818百万円	6-c
貸出金	4,409,623		6-d
その他資産	151,943	金融派生商品、出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
その他負債	88,457	金融派生商品等を含む	6-f

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	34,206		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	34,206		72
その他金融機関等(10%超出資)	98		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	98		73

## 7. 非支配株主持分

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	—		7

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31 ab-32
その他Tier1資本に係る額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	—	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

## 8. その他資本調達

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

中間連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	734,023	劣後借入金なし	8-a
新株予約権付社債	—		8-b
合計	734,023		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—		46

## 2. 単体自己資本比率

(単位 百万円)

CC1:自己資本の構成(銀行単体)					
国際様式の該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2024年度 中間期末	2023年度 中間期末	別紙様式 第十三号 (CC2)の 参照項目	
普通株式等Tier 1 資本に係る基礎項目					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	303,741	297,382		
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	57,031	57,023	(6)+(7)	
2	うち、利益剰余金の額	265,292	257,204	(8)	
1c	うち、自己株式の額(△)	16,469	14,470	(9)	
26	うち、社外流出予定額(△)	2,112	2,374		
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
1b	普通株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	(13)	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	146,323	138,483	(10)+(11)+(12)	
6	普通株式等Tier 1 資本に係る基礎項目の額	(イ) 450,065	435,866		
普通株式等Tier 1 資本に係る調整項目					
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	826	2,340		
8	うち、のれんに係るものの額	—	—		
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	826	2,340	(1)	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	(3)	
11	繰延ヘッジ損益の額	419	—	(11)	
12	適格引当金不足額	6,183	9,356		
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—		
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—		
15	前払年金費用の額	9,383	6,561	(2)	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	0		
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—		
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—		
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—		
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—		
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—		
27	その他Tier 1 資本不足額	—	—		
28	普通株式等Tier 1 資本に係る調整項目の額	(ロ) 16,812	18,258		
普通株式等Tier 1 資本					
29	普通株式等Tier 1 資本の額 ((イ) - (ロ))	(ハ) 433,252	417,607		
その他Tier 1 資本に係る基礎項目					
30	31a	その他Tier 1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier 1 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
	32	その他Tier 1 資本調達手段に係る負債の額	—	—	
	特別目的会社等の発行するその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—		
36	その他Tier 1 資本に係る基礎項目の額	(ニ) —	—		
その他Tier 1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier 1 資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—		
40	その他金融機関等のその他Tier 1 資本調達手段の額	—	—		
42	Tier 2 資本不足額	—	—		
43	その他Tier 1 資本に係る調整項目の額	(ホ) —	—		

CC1：自己資本の構成（銀行単体）					
国際様式の該当番号	項目		イ	ロ	ハ
			2024年度 中間期末	2023年度 中間期末	別紙様式 第十三号 (CC2)の 参照項目
その他Tier 1 資本					
44	その他Tier 1 資本の額 ((二) - (ホ))	(ヘ)	—	—	
Tier 1 資本					
45	Tier 1 資本の額 ((ハ) + (ヘ))	(ト)	433,252	417,607	
Tier 2 資本に係る基礎項目					
46	Tier 2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳		—	—	
	Tier 2 資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額		—	—	
	Tier 2 資本調達手段に係る負債の額		—	—	(5)
	特別目的会社等の発行するTier 2 資本調達手段の額		—	—	
50	一般貸倒引当金Tier 2 算入額及び適格引当金Tier 2 算入額の合計額		—	—	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier 2 算入額		—	—	
50b	うち、適格引当金Tier 2 算入額		—	—	
51	Tier 2 資本に係る基礎項目の額	(チ)	—	—	
Tier 2 資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier 2 資本調達手段の額		—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier 2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—	
54	少数出資金融機関等のTier 2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—	
55	その他金融機関等のTier 2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—	
57	Tier 2 資本に係る調整項目の額	(リ)	—	—	
Tier 2 資本					
58	Tier 2 資本の額 ((チ) - (リ))	(ヌ)	—	—	
総自己資本					
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ))	(ル)	433,252	417,607	
リスク・アセット					
60	リスク・アセットの額	(ヲ)	2,848,315	2,688,253	
自己資本比率					
61	普通株式等Tier 1 比率 ((ハ) / (ヲ))		15.21%	15.53%	
62	Tier 1 比率 ((ト) / (ヲ))		15.21%	15.53%	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))		15.21%	15.53%	
調整項目に係る参考事項					
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額		40,923	34,026	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額		—	—	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	—	
Tier 2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項					
76	一般貸倒引当金の額		—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier 2 資本算入上限額		431	468	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	
79	適格引当金に係るTier 2 資本算入上限額		16,087	15,099	

中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明  
(2024年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位 百万円)

CC2：中間貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目		イ	ロ	ハ	ニ
		公表 中間貸借対照表	規制上の 連結範囲に基づく 中間連結貸借対照表	別紙様式第一号を 参照する番号 又は記号	付表を参照する 番号又は記号
資産の部	現金預け金	986,670			
	コールローン	4,281			
	買入金銭債権	1,427			
	商品有価証券	155			6-a
	金銭の信託	30,942			6-b
	有価証券	1,850,072			6-c
	貸出金	4,504,052			6-d
	外国為替	6,322			
	その他資産	104,970			6-e
	金融派生商品	44,393			6-f
	有形固定資産	46,728			
	無形固定資産	1,188		(1)	2
	前払年金費用	13,491		(2)	3
	繰延税金資産	—		(3)	4-a
	支払承諾見返	27,443			
	貸倒引当金	△ 32,132			
	資産の部合計	7,545,615			
負債の部	預金	5,783,874			
	譲渡性預金	35,698			
	コールマネー	102,337			
	債券貸借取引受入担保金	233,275			
	借入金	802,618		(4)	7-a
	外国為替	266			
	新株予約権付社債	—		(5)	7-b
	信託勘定借	179			
	その他負債	60,246			6-g
	金融派生商品	12,710			6-h
	退職給付引当金	—			
	睡眠預金払戻損失引当金	—			
	偶発損失引当金	242			
	繰延税金負債	41,795			4-b
	再評価に係る繰延税金負債	5,460			4-c
	支払承諾	27,443			
	負債の部合計	7,093,438			
純資産の部	資本金	33,076		(6)	1-a
	資本剰余金	23,954		(7)	1-b
	利益剰余金	265,292		(8)	1-c
	自己株式	△ 16,469		(9)	1-d
	株主資本合計	305,853			
	その他有価証券評価差額金	113,755		(10)	
	繰延ヘッジ損益	24,331		(11)	5
	土地再評価差額金	8,236		(12)	
	評価・換算差額等合計	146,323			
	新株予約権	—		(13)	
	純資産の部合計	452,177			
	負債および純資産の部合計	7,545,615			

## (2023年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位 百万円)

## CC2：中間貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	イ	ロ	ハ	ニ	
	公表 中間貸借対照表	規制上の 連結範囲に基づく 中間連結貸借対照表	別紙様式第一号を 参照する番号 又は記号	付表を参照する 番号又は記号	
資産の部	現金預け金	1,390,156			
	コールローン	22,564			
	買入金銭債権	2,315			
	商品有価証券	496		6-a	
	金銭の信託	32,987		6-b	
	有価証券	1,641,913		6-c	
	貸出金	4,427,749		6-d	
	外国為替	7,069			
	その他資産	119,448		6-e	
	金融派生商品	58,879		6-f	
	有形固定資産	51,404			
	無形固定資産	3,364		(1) 2	
	前払年金費用	9,434		(2) 3	
	繰延税金資産	—		(3) 4-a	
	支払承諾見返	29,911			
	貸倒引当金	△ 30,369			
	資産の部合計	7,708,448			
	負債の部	預金	5,714,498		
		譲渡性預金	36,792		
コールマネー		390,999			
債券貸借取引受入担保金		244,789			
借入金		733,633		(4) 7-a	
外国為替		129			
新株予約権付社債		—		(5) 7-b	
信託勘定借		187			
その他負債		72,174		6-g	
金融派生商品		15,922		6-h	
退職給付引当金		—			
睡眠預金払戻損失引当金		—			
偶発損失引当金		164			
繰延税金負債		41,450		4-b	
再評価に係る繰延税金負債		5,476		4-c	
支払承諾		29,911			
負債の部合計		7,270,208			
純資産の部	資本金	33,076		(6) 1-a	
	資本剰余金	23,946		(7) 1-b	
	利益剰余金	257,204		(8) 1-c	
	自己株式	△ 14,470		(9) 1-d	
	株主資本合計	299,757			
	その他有価証券評価差額金	92,350		(10)	
	繰延ヘッジ損益	37,861		(11) 5	
	土地再評価差額金	8,270		(12)	
	評価・換算差額等合計	138,483			
	新株予約権	—		(13)	
	純資産の部合計	438,240			
	負債および純資産の部合計	7,708,448			

中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)  
(2024年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

## 1. 株主資本

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	23,954		1-b
利益剰余金	265,292		1-c
自己株式	△ 16,469		1-d
株主資本合計	305,853		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	305,853	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,031		1a
うち、利益剰余金の額	265,292		2
うち、自己株式の額(△)	16,469		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

## 2. 無形固定資産

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	1,188		2
上記に係る税効果	361		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	826	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		74

## 3. 前払年金費用

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	13,491		3
上記に係る税効果	4,108		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	9,383		15

## 4. 繰延税金資産

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	—		4-a
繰延税金負債	41,795		4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,460		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	361		
前払年金費用の税効果勘案分	4,108		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	24,331		5

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	419	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	155		6-a
金銭の信託	30,942	うち 金融機関向け出資等240百万円	6-b
有価証券	1,850,072	うち 金融機関向け出資等40,681百万円	6-c
貸出金	4,504,052		6-d
その他資産	104,970	出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
うち、金融派生商品	44,393		6-f
その他負債	60,246		6-g
うち、金融派生商品	12,710		6-h

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	40,923		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,923		72
その他金融機関等(10%超出資)	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—		73

## 7. その他資本調達

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	802,618	劣後借入金なし	7-a
新株予約権付社債	—		7-b
合計	802,618		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—		46

## (2023年9月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

## 1. 株主資本

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	23,946		1-b
利益剰余金	257,204		1-c
自己株式	△ 14,470		1-d
株主資本合計	299,757		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	299,757	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,023		1a
うち、利益剰余金の額	257,204		2
うち、自己株式の額(△)	14,470		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

## 2. 無形固定資産

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	3,364		2
上記に係る税効果	1,024		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	2,340	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		74

## 3. 前払年金費用

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	9,434		3
上記に係る税効果	2,872		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	6,561		15

## 4. 繰延税金資産

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	—		4-a
繰延税金負債	41,450		4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,476		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	1,024		
前払年金費用の税効果勘案分	2,872		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	37,861		5

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	—	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	496		6-a
金銭の信託	32,987	うち 金融機関向け出資等485百万円	6-b
有価証券	1,641,913	うち 金融機関向け出資等33,539百万円	6-c
貸出金	4,427,749		6-d
その他資産	119,448	出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
うち、金融派生商品	58,879		6-f
その他負債	72,174		6-g
うち、金融派生商品	15,922		6-h

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	34,026		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	34,026		72
その他金融機関等(10%超出資)	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—		73

## 7. その他資本調達

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	733,633	劣後借入金なし	7-a
新株予約権付社債	—		7-b
合計	733,633		

## (2) 自己資本の構成

(単位 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—		46

## 自己資本調達手段に関する契約内容の概要とその詳細

内容については、当行ホームページ(<https://www.shigagin.com/investor/file/jikoshihon.html>)をご参照ください。